

主
な
内
容

こんなことが決まりました 2～4

一 般 質 問 5～7

町の歴史・文化財紹介（川瀬橋②） 8



睦沢通学合宿（中央公民館）

こんなことが決まりました



ロッテマリーンズのマークんとこども園の子どもたち

平成21年第2回議会定例会は、6月18日に開催されました。提案された7議案と諮問1件は質疑の後可決し、報告が1件、また陳情2件を教育民生常任委員会に付託しました。一般質問は、3議員が行い町政の課題を問い、閉会しました。

条例の一部改正

〔議案第1号〕
睦沢町税条例の一部改正(専決処分の承認)
地方税法が一部改正され、4月1日から施行されることに伴う条例改正です。

主な内容は、①個人住民税の住宅ローン特別控除の創設、②土地の長期譲渡所得に係る特別控除、③固定資産税の負担調整措置の継続などです。

質疑

〔市原時夫議員〕 住宅借入金特別税額控除の限度額で町税と県税の割合は。

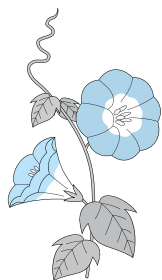
〔税務住民課長〕 限度額の9万7千500円に対し、町民税は6%、県税は4%、全体で10%です。

〔議員〕 町の税収が減る可能性もあると思うが、国からの補てんがあるのか。

〔課長〕 減額された額は、全部、国から地方特例交付金として補てんされます。

〔議員〕 新たに家を建てるなどのぐらい減税になるのか。

〔課長〕 給与収入が500万円の夫婦で子ども2人の世帯が、3千万円のローンを組んだ場合、減税額は10年間で120万円弱になるうかと思いません。



学童保育

〔議案第2号〕

睦沢町国民健康保険税条例の一部改正(専決処分の承認)
地方税法の改正に伴う条例改正です。

主な内容は、①中間所得層の負担軽減を図るため、介護納付金限度額を9万円から10万円に引き上げるものです。

② 2割減額対象者の用件を見直し、7割、5割、2割、全部を町の軽減対象とします。

③ 上場株式等にかかる申告分離課税の創設で、総合課税か申告分離課税かを選択できます。

④ 上場株式等にかかる譲渡損失の損益通算の特例の創設です。

質疑

〔市原時夫議員〕 中間所得層の負担軽減はどの程度か。

〔税務住民課長〕 40歳から64歳までの世帯で21世帯該当します。

〔議員〕 税法が常に変わっていく、負担が増えていく。介護サービスのの実態調査や施設職員の労働条件、報酬などを把握した議論はあったのか。

〔課長〕 毎年限度額を見直しています。

介護給付金や医療関係は、国に準じています。

こんなことが決まりました



バッティング練習(こども園)

〔議案第4号〕
陸沢町立陸沢こども園条例の一部改正
 同一世帯で3人以上こども園を利用して保育料を0円とするものです。

質疑
〔市原時夫議員〕 負担が新たに増える事はないという確認でよいか。
〔健康福祉課長〕 内容の改正ではなく、期間の延長です。

〔議案第3号〕
陸沢町重度心身障害者(児)の医療費助成に関する条例の一部改正(専決処分の承認)
 障害者自立支援法の負担上限額の経過的特例の規定がされ、3年間延長されました。

〔議案第5号〕
平成21年度陸沢町一般会計補正予算(第1号)
 補正額は、4千704万9千円を追加し、補正後の予算額は、歳入歳出それぞれ25億7千604万9千円です。

質疑
〔市原時夫議員〕 該当する家庭はあるのか。
〔こども園長〕 現在はありません。



共働作業によるセンチピードグラスの定植(今堰)

補正予算
 「あき家バンク」設置に伴う改修費補助金、8月から実施の児童医療費助成事業費用、町耕作放棄地対策協議会交付金、つどいの郷の雨漏り調査費、県道茂原夷隅線道路改良促進のための調査費、防災マップ作成費、町営住宅の修繕工事費、土睦小学校の家庭科室・給食棟改築にかかる地質調査及び実施設計委託料などの追加です。

歳入は、歳入は、かずさ有機セクター事業分担金を特別会計へ移行したこによる減額、障害者自立支援対策臨時特別基金事業補助金、合併処理浄化槽設置促進事業補助金、財政調整積立金などの追加です。



拡幅が急がれる県道茂原・夷隅線(上市場地先)

質疑
〔久保田洋之議員〕 町営住宅修繕工事費の追加だが、当初予算時点からなかったのか。
〔地域振興課長〕 屋根の塗装分であり、順次直していくための補正です。
〔今関澄男議員〕 空き家対策だが、だれに交付するのか。
〔企画財政担当主幹〕 必要な補修に対する所有者への補助です。
〔議員〕 町耕作放棄地対策協議会交付金に町

の独自財源分はあるのか。また、土壤改良交付金も含むのか。
〔地域振興課長〕 国が2分の1で、町財源は2分の1です。
 土壤改良交付金は含まれません。
〔議員〕 協議会役員構成は。
〔課長〕 協議会は、町長が会長で、農業委員会会長、JA長生陸沢支所長、長生農林振興セクター振興普及部長、町振興課長となっています。

こんなことが決まりました

〔幸治正雄議員〕つどの郷の雨漏り状況は。〔地域振興課長〕築7年で何か所もあり、当初からの雨漏りもあります。

〔議員〕そんな状態で引き渡しを受けるのはおかしいではないか。

〔町長〕そのとおりであり、施工者と掛け合っってきましたが、施工者が倒産してしまいました。設計者にも再三申し込み、そのような中での対策です。

〔荻野新衛議員〕業者が倒産した中、設計者の管理・監督責任も問われている。交渉したのか。

〔町長〕催促をしてきました。

〔地域振興課長〕今回の修繕について、当初の設計者の監督責任が問われると思います。

〔議員〕調査だけで160万円も必要なのか。

一気に工事をすすめてはどうか。

〔課長〕箇所数が多いので、どうしても調査が必要で。

〔市原時夫議員〕8月から実施の医療扶助費

の内容は。

〔国保健康担当主幹〕乳幼児医療費助成制度に加え、新たに児童医療費助成制度を設置するものです。

内容は、小学校1年生から6年生までを対象とし、自己負担を入院・通院それぞれ1日につき、課税世帯が1日300円、それ以外は0円とするものです。所得制限はなく、支給方法は償還払いです。

なお、救急医療体制が整うまで、診療時間外及び夜間の救急医療機関での受診は対象外とします。

〔岡澤宏一議員〕権利者等の調査業務委託料とは。

〔地域振興課長〕上市場地先の歩道設置に向けて、権利者の調査を行うためのものです。



町営住宅 (上市場)



かずさ有機センター

〔議案第6号〕

平成21年度かずさ有機センター特別会計補正予算(第1号)

791万3千円を追加し、補正後の予算額は、3千68万3千円となりました。

歳入は、睦沢町分のみの運営事業費・機械購入分として一般会計繰入金、前年度繰越金、一宮町負担金、県補助金などの追加です。歳出は、総務管理費、事務職員の人件費、

事業費では運営協議会委員報酬、かくはん機の簡易保守点検委託料、ミニホイールローダ購入費などの追加です。

〔市原時夫議員〕一宮町でたい肥活用の見通しは。

〔地域振興課長〕平成20年度は69トンでしたが、有効利用の要望があり協議をしています。

〔市原時夫議員〕一宮町でたい肥活用の見通しは。

〔議案第7号〕

平成21年度睦沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出に2万2千円を追加し、補正後の予算額は7千153万5千円となりました。

人事案件

〔諮問第1号〕

人権擁護委員の推薦任期満了に伴い、後任の推薦について次の方を適任として答申しました。

住所 睦沢町上之郷
氏名 吉野 洋子 氏
3030番地1
昭和22年8月22日生

委員会付託の陳情

〔陳情第2号〕

義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書

〔陳情第3号〕

国における平成22年度教育予算拡充を求める陳情書

以上2件は、教育行政常任委員会に付託され、閉会中の継続審査とすることにしました。

一般質問

町政の課題を問う

地デジ完全視聴へ その後の対応は

久保田洋之 議員

れました。デジタル化に関する相談や、受信状況の調査を地域の実情に合わせた受信者サポートが行われます。今後、さらに詳しく調査を行い難視聴地域共聴施設の建設を推進すると聞いています。受信できない場合は、暫定的に衛星を利用し、その間に受信体制の整備を行うということですね。

〔町長〕 総務省千葉県テレビ受信者支援センターが千葉市に設置さ

サポートセンター
設置

一 昨年、長南中継局開局後の受信状況調査、及び完全移行まで視聴できない世帯があった場合、衛星放送で対応を検討すると答弁があったが、その後の状況は。



完成した地デジ用共同アンテナ (中央団地)

〔議員〕 本町は東金と大多喜の中継局から主に受信をしているが、出力が弱く本町にも中継局を設置するべきではないか。

〔議員〕 本町は東金と大多喜の中継局から主に受信をしているが、出力が弱く本町にも中継局を設置するべきではないか。

本町にも中継局を

〔議員〕 1つのアンテナで電波を分波した場合、受信状況が悪くなる国への補助金や制度はないのか。

国の補助金は

〔議員〕 子どもたちが健やかに成長を促すためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な睡眠が大切です。基本的な生活習慣の乱れが学習意欲の低下、体力、気力の低下につながっており、社会全体の問題として地域による一丸となった取り組みが重要です。生活習慣を身につけるため「早寝」「早起き」「朝ごはん」運動が、本町の取り組みは。

子どもの生活に リズムを



給食の時間 (瑞沢小)

見が出ています。町としても受信状況の改善を要望してまいります。

繰り返し行うべきでは

〔議員〕 保護者の意識改革のため、「早寝」「早起き」「朝ごはん」運動の啓発を繰り返し、繰り返し行っているか。

目標を掲げて

〔教育長〕 認識しています。さらに本町では、1園3校に3つの目標を掲げて進めております。

〔正しい言葉遣い〕「体力づくり」「あいさつの励行」等関連するものとして今後も続けてまいります。

一般質問

臨時交付金活用で 雇用・福祉充実を

市原時夫 議員

地域活性化経済危機対策臨時交付金1億1千300万円で、町民のくらしを守り、地域活性化を進めるべきでは。

補正で対応

〔町長〕地球温暖化対策、少子高齢化対応、安全安心の実現を念頭に、今後補正にて対応したいと思います。

農地法の改悪の中、町農業を守る体制を

〔議員〕農地法の改悪がされ、農業法人以外の企業の参入がしやすくなり、町農業への影

響が懸念される。農業委員会の活動支援など町農業を守る体制を強めるべきでは。

常に注意して

〔町長〕農業委員会は、転用防止など農地を守る役割を果たしてきました。常に注意してまいります。

新規営農支援を今こそ

〔議員〕「若い人にも農業を継いでほしいが現状ではむずかしい」と高齢化している農業者の中で、切実な声がある。

新規就農者・後継者への一定期間助成制度を設けてはどうか。



長生病院広報誌

現農業状況の改善が先

〔町長〕現在の農業状況を好転させることが先決だと思います。

町としての経済対策を

〔議員〕国の交付金も活用して、①地元中小企業への小規模な工事受注の制度として、小規模工事登録制度を設けてはどうか。

②町の地域防災計画でも町の木造住宅は、震度6弱以上で106戸が大破、半数近くが被害に遭うと予測されている。安全な町づくりや仕事起こしとしても有効な、木造住宅耐震診断と耐震改修への助成制度を設置してはどうか。
③個人住宅のバリアフリー化や住宅リフォームの助成、太陽光発電など省エネ対策助成はどうか。
④高齢者、障がい者住宅への家具転倒防止補助金、火災報知器設置助成の考えはどうか。

⑤中小企業への失業者雇用事業助成制度で、雇用促進を図ってはどうか。

受注機会の拡大で

〔町長〕①は入札資格のない中小業者への受注機会拡大と事業者の育成に努めます。

②は、本年度中に陸沢町耐震改修促進計画を作成し促進します。

③は、これまでの融資支援の活用などをお願ひします。

④は各世帯への対応と設置は社会福祉協議会と協議してまいります。
⑤は、状況をみながら検討します。

産科・婦人科・小児科の医師と看護師確保を

〔議員〕長生病院での産科・婦人科・小児科の医師と看護師の確保はどうか。



緊急雇用対策(道路清掃)

引き続き努力

〔町長〕引き続き努力します。

今こそ国保税

引き下げを

〔議員〕国保税が暮らしを圧迫している。周辺自治体でも、引き下げの動きがあるが、本町でも引き下げるべきでは。

今年度は現行で

〔町長〕新型インフルエンザの影響も懸念され、現行で対応します。

土壌診断に基づいた有機もみ殻たい肥の適正施用を

今 関 澄 男 議員

〔議員〕もみ殻たい肥施用によるエコ米として付加価値を高め、陸産米のブランド化を促進すべきだが、取り組みは。

質

かすさ有機センターは、現在、本町と一宮町の直営事業であり、国の農地・水・環境保全対策事業の補助金を活用した無償散布を行い、3年が経過した。たい肥の連用による将来の土壌変化等を想定し、土壌診断に基づく施肥設計書の策定・普及に取組むなど適正施用を促進すべきでは。

施用設計書を作成

〔町長〕今秋の収穫後対象水田の土壌診断を実施します。今後のたい肥施用を含めた標準施用設計書を作成し生産者の皆さんに示します。



エコ米生産ほ場 (佐買地先)

〔町長〕陸産米ブランドの認知度を高めるため、東京板橋で消費者への直売や交流会などPRイベントを計画しています。

トップセールスとしての行動を

〔議員〕マスコミの活用など町長のトップセールスとしての積極的な行動が必要では。

率先して対応

〔町長〕消費者、報道機関、JA対策など率先して対応します。

第二次総合計画実施計画の提案

〔議員〕第二次総合計画に基づく平成21年度を初年度とする第1期実施計画は、3か年という中期計画に相応する行政運営上の重要事項である。町民に対し、説明をすべきでは。

ホームページで公開

〔町長〕遅くなりましたが6月より町ホームページ上に公開し、広く町民に情報提供ができるよう体制を整えました。

〔議員〕第1期実施計画が本年度予算にどの様に反映されているのか。

〔町長〕実施計画を基礎資料として、おおむね計画に沿った予算編成となっています。

町行政改革実施計画の進捗状況は

〔議員〕平成17年度を初年度とする集中改革プラン実施計画では、事務事業の見直し等を柱として展開中だが、本年度が最終年度となる。これまでの進捗状況と新たな取組みの考えは。

順調に推移

〔町長〕これまで毎年度末に行政改革推進委員会に結果を報告しています。



役場窓口

業務委託料の見直しや指定管理者制度の導入、こども園の開設など順調に推移しています。今後は、未達成事項の解消や新たな課題に向けて検討します。〔議員〕税の徴収率向上対策への取り組み強化は。〔町長〕重点対策として新規滞納者の防止、分納による滞納額の減少、財産調査及び滞納処分の強化を掲げていきます。今後は、納税者の利便性向上のため、コンビニでの収納委託を検討してまいります。

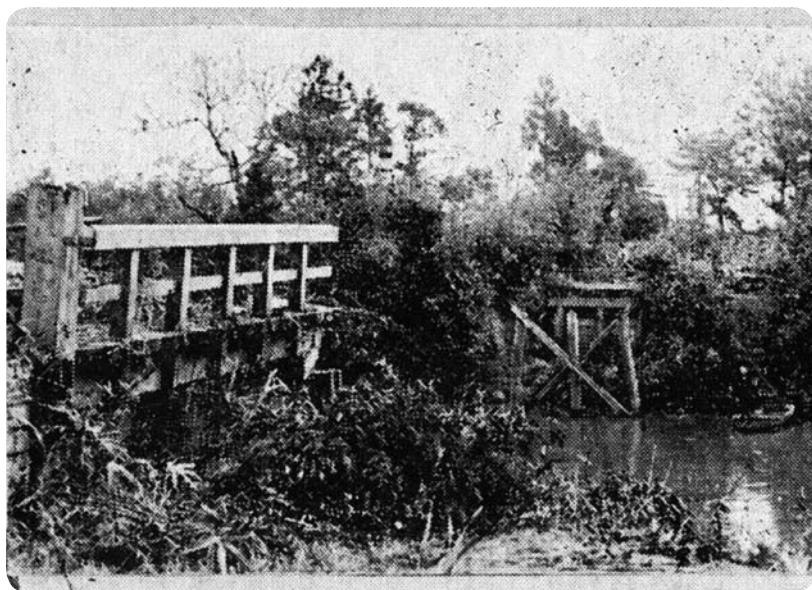
町の歴史・文化財紹介

川瀬橋

②

前号では、明治時代までの川瀬橋が水面に近く低い位置にあったため、一宮川の洪水でたびたび流され、そのたびに川島区の負担で架け替えられてきたが、当時の土陸村の費用に

より架け替えられ、大正2年に竣工したことを書きました。この大正2年の川瀬橋はよく持ちこたえて、昭和5年には老朽した部分が村費で改築されました。長年利用され、



昭和13年10月21日流失 川瀬橋の惨状

当分は持続するものと思われていました。しかし昭和13年10月21日の大水害で、北岸の久保側に約2間を残しただけで流失してしまいました。写真1は、流失した川瀬橋の惨状です。この時には一宮川に架かる北川橋、南川橋なども被害に遭い、村の関係者は復旧に努力しました。北川橋も翌年の昭和14年8月に県費の補助と村費が投入され、一宮町の大場組が工事を請け負って復旧しました。この橋は大正2年竣工の旧橋よりも約1メートル高く、冠水する懸念が全くなかったと思われました。また取り付けられた道路も、旧橋より久保側が直線に近くなり、交通の便がよくなりました。その後、昭和23年に橋板・らんかん・あくた除け・橋杭の補強工事が村費でおこなわれました。

さらに昭和28年、当時のらんかんは古材が使用されていたため腐朽が激しく、新しいものを取り替える必要があることと、橋板も入れ替える箇所があったため、その取り替え補強工事が村費でおこなわれました。(続く) (この稿は昭和31年発行の『郷土誌』記述を参照しました)

睦沢町立歴史民俗資料館 学芸員 久野 一郎

議事を傍聴しませんか

第3回(9月)定例会は 9月16日(水)から 開催の予定です。

詳しくは、 議会事務局 44-2510へ お問い合わせください。

編集後記

世界的な経済危機の中で、くらしが深刻化しています。オバマ大統領の核兵器廃絶発言、アジア、中南米の変化など、世界も日本も歴史の岐路に立っているという事が実感されます。

睦沢町でも、ますます、町民一人ひとりに町や議会のことを知っていただくことが大切な時代ではないでしょうか。

町の新たな「パブリックコメント」もこうした中で、町民の声を聞く制度の一つではないでしょうか。

議会の立場で、町の事を知っていたら、議事だより「の責任を強く感じています。

「正確に」「分かりやすく」「読みたくなる紙面を」など改善を重ねながら進みます。

T・I

